

観光特集「のんびり離島・ほっこり離島・奥尻島」

毎年6月には「奥尻島の観光」について特集しています。
今号では平成23年度の観光客入込数や平成24年度に取組む奥尻島観光の概要についてお知らせします。

観 光 客 入 込 数

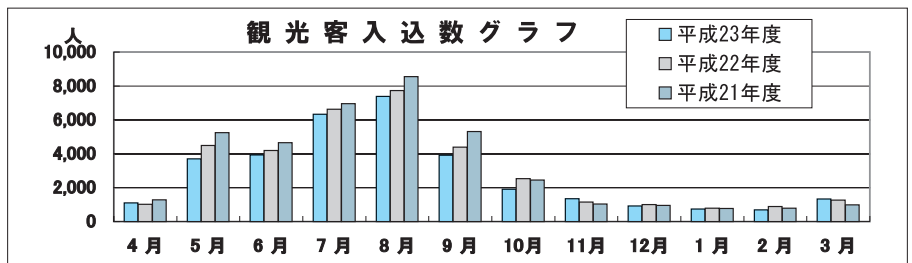
項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
飛行機		192	239	118	210	516	301	260	238	188	176	215	245	2,898
飛行機前年度		206	201	266	385	443	399	283	328	289	192	292	267	3,551
対前年度同月増減	△	14	38	△ 148	△ 175	73	△ 98	△ 23	△ 90	△ 101	△ 16	△ 77	△ 22	△ 653
フェリー		909	3,462	3,818	6,121	6,867	3,611	1,646	1,103	729	565	484	1,094	30,409
フェリー前年度		814	4,294	3,931	6,251	7,286	3,991	2,250	822	707	598	600	1,005	32,549
対前年度同月増減		95	△ 832	△ 113	△ 130	△ 419	△ 380	△ 604	281	22	△ 33	△ 116	89	△ 2,140
平成23年度		1,101	3,701	3,936	6,331	7,383	3,912	1,906	1,341	917	741	699	1,339	33,307
平成22年度		1,020	4,495	4,197	6,636	7,729	4,390	2,533	1,150	996	790	892	1,272	36,100
平成21年度		1,279	5,247	4,655	6,957	8,558	5,305	2,447	1,034	962	773	794	991	39,002
対前年度同月増減		81	△ 794	△ 261	△ 305	△ 346	△ 478	△ 627	191	△ 79	△ 49	△ 193	67	△ 2,793
対前年度累計増減		81	△ 713	△ 974	△ 1,279	△ 1,625	△ 2,103	△ 2,730	△ 2,539	△ 2,618	△ 2,667	△ 2,860	△ 2,793	△ 2,793
対前年同月比		107.9%	82.3%	93.8%	95.4%	95.5%	89.1%	75.2%	116.6%	92.1%	93.8%	78.4%	105.3%	92.3%

平成23年度に奥尻島を訪れた観光客数は去年より2,793人少ない33,307人となりました。(最も多く観光客が訪れた平成15年度は57,654人です。)

奥尻島を訪れた方達のうち、団体客(ツアー客)は道外からが中心で個人客は道央圏を中心に来島されているようです。

この状況を踏まえ、奥尻町では「のんびり離島・ほっこり離島」と題した滞在型観光を目指し、体験型観光を重要視すると共に、島の人々が奥尻島の本来の魅力を最大限に活用し、訪れた方達一人ひとりに満足の行く“おもてなし”を行うことがリピーター獲得に繋がると考えます。

本号では、2ページにわたり町民にも知ってほしいお得な情報や観光事業などを特集しました。



平成24年度の“島時間”を過ごすための観光情報をご紹介します

奥尻島が全国からのご支援により北海道南西沖地震から復興した恩返しとして「今できること、伝えたいこと」を次の事業として展開していきます。

① 防災推進プロジェクト～教育旅行の誘致～

津波防災をかつての被災地から復興した青苗地区の人工地盤・避難路・防災無線を活用し、来島した教育旅行の生徒に避難訓練・救助訓練としてロールプレイ体験していただく事業です。



② 奥尻島津波語りべ隊

檜山振興局の「奥尻島復興ノウハウ活用・発信事業」として、北海道南西沖地震からの復興・防災対策を「語る・見る・学ぶ」体験を通じて多くの人々に伝えるために「奥尻島津波語りべ隊」が結成されました。

語りべ隊は行政・民間・観光協会の8名で結成して、防災教育と連携しながら島内外で奥尻島の教訓を語り継いでいきます。



観光マル得キャンペーン実施

◆個人でご来島の観光客の皆様には……

「フェリー車両航送料復路無料キャンペーン」: 期間 平成24年6月1日～10月31日

・観光で「江差-奥尻-せたな」間のフェリー航路を活用し、2名以上で、奥尻町の宿泊施設に宿泊された場合、乗用車(6m未満)の復路分航送運賃が無料になります。(9月からは、同一航路の往復も対象)



◆団体でご来島の観光客の皆様には……

「奥尻島観光歓迎キャンペーン」: 期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

・観光で「江差-奥尻-せたな」間のフェリー航路を活用し、奥尻町の宿泊施設に宿泊された場合、バス車両(6m以上)の復路分航送運賃が無料になります。



●詳しいことについては下記までお問い合わせください。

奥尻航路活性化協議会 (奥尻町役場 商工観光係 ☎01397-2-2351)

観光施策情報

◆奥尻島定期観光バス運行事業

島の観光地を地元ガイドによる「定期観光バス」 期間 7月1日～8月31日

バスセンター発 9:00コース (大人2,700円・子供1,500円) せたな便に接続です。

15:30コース (大人3,000円・子供1,700円) 宿泊先まで送ります。

※せたな便奥尻着15:40において到着してのご利用の場合は奥尻南部・西部コースをご利用できます。

◆奥尻島観光協会運営事業

奥尻島観光協会(会長制野征男)では、専任スタッフを雇用して観光客の受入体制の充実を図っており、人気キャラクターうにまるくんの歓送迎、観光案内所サービス、フットパスガイド・鮑狩り体験・パークゴルフ大会の開催等、観光振興プロジェクトの事業展開を積極的に推進していきます。

ホームページでも、より身近な情報・話題が掲載されています。

●お問い合わせ **奥尻島観光協会** ☎2-3456 **観光案内所** ☎2-3096

HPアドレス <http://www.unimaru.com/>



島の歴史・施設



◆奥尻島津波館

北海道南西沖地震の津波被害と教訓を後世に伝える施設。また、青苗遺跡の墳墓から出土された貴重な勾玉(原寸は長さ5cm・幅2cm)を展示しています。

期 間: 4月中旬～11月30日(無休)

開館時間: 9:00～17:00

料 金: 大人500円、子供150円



◆稲穂ふれあい研修センター

奥尻島の遺跡から発掘された土器・石器や近現代の古民具などを展示し、週2回開館しています。

期間/5月～10月の木・土曜日 9:30～16:30 無料

●お問い合わせ **教育委員会事務局** ☎2-3890まで

島 あ そ び

◆奥尻島フットパス

従来の3コースに加え、今年新しく神威脇地区に「芸術と温泉の癒しコース」が誕生しました。

各コースとも「自然・歴史・暮らし・震災・芸術」など奥尻島ならではの魅力が満載です。

フットパス地図は無料で観光案内所・宿泊施設・空港などに配備しています。



- A: 空港・大寺屋敷コース 【6km / 10260歩 / 3時間】
 - B: 青苗岬めぐりコース 【3.5km / 5800歩 / 2時間】
 - C: 奥尻の森と町コース 【5km / 8000歩 / 2時間30分】
 - (新) D: 芸術と温泉の癒しコース 【3.6km / 6080歩 / 2時間】
- フットパスHP <http://www.okushiri-foot.jp/>

◆鮑狩り体験

青苗漁港内の養殖施設で島育ちの鮑のつかみどりができます。

体験費用はお一人様 3,000円です。(鮑2個まで)

追加のお持ち帰りも可能です。(別途料金)



◆島チケ

奥尻島観光協会が実施するマル得チケット「島チケ」(有料販売)。加盟する島内の宿泊施設・飲食店・お土産店で優待・特典を受けることができ、抽選で商品券等が当たるダブルチャンスが魅力です。

◆奥尻の島祭り(三大祭)

- 6月22日(金)・23日(土) 賽の河原祭り 子供相撲大会・ソフトボール大会・灯籠流しなど
- 7月14日(土)・15日(日) 室津祭り 海の幸味三昧・活イカ釣堀りといった海の行事満載
- 8月25日(土) なべつる祭り 奥尻しりふり音頭・綱引き大会・島ダーツなど

島の食

◆島食の開発

奥尻島の食材は、「ア(鮑)イ(いか)ウ(うに)エ(エゾバカ貝)オ(奥尻米・奥尻ワイン・奥尻の水)」で表現することができます。

名物料理としては、元祖三平汁・奥尻プイヤベース・ほっけの半熟・奥尻チャンコなどのほか、新たに「なべつるカレー」が加わり、ご当地グルメも充実しています。

町民の皆さんも島を訪れた方達に“島の食”を勧めてみませんか?

